

月刊かながわ鉄構協ニュース NO. 145

Tel 045(290)7600

Fax 045(311)7761

鉄骨加工業概論の授業始まる

日本溶接構造専門学校鉄骨生産工学科2年生への「鉄骨加工業概論」の講座が、4月12日から始まった。今年で13回目。毎週火曜日13時から1時間半の授業で、前期14回が予定されている。

講師は例年どおり、岸部、石井、小原各氏が担当。今年の生徒は13名。ファブの子弟は全員男性で10名、そのうち韓国のファブの子弟が2名。ファブの子弟以外の3名のうち、2名が女性。

初日は、岸部講師が「今の建築鉄骨」「全構協と鉄骨品質確保」等の序論を講義した。

今後は工場見学も含め、講師が交替で「工場における鉄骨製作の流れ」「現場工事」「経営管理」を順次講義する予定。



理事会だより（4月21日、神奈川中小企業Cで開催）

- ・第48期通常総会に提出する議案書が承認された。
- ・賛助会員の海老名鋼材株から脱退届が提出され、脱退が承認された。
- ・令和5年度国・県への予算要望ヒアリングの参加と要望事項について議論した。



第48期通常総会等のお知らせ

日時 令和4年5月26日（木）受付13時30分～
会場 メルパルク横浜

13時45分～14時00分 組合からの情報連絡

14時00分～15時00分 総会

15時30分～17時15分 賛助会員との交流会

※5月12日（木）までに出欠をご連絡願います。

※総会に欠席の組合員は委任状提出をお願いします。

会計監査の実施

4月15日（金）11時から組合事務所で澤田監事、糸監事による会計監査が行われた。

辻総務委員長から令和3年度事業結果概要として、働き方改革を踏まえたファブの対応、新規組合加入の状況、及び組合の対外的PR手法等の実績報告等、並びに決算内容の説明があり、質疑応答の後、監事による会計帳簿、伝票類、銀行口座残高の照合等のチェックが行われた。

慎重な審査の結果、監事から会計処理は適正と承認され、監査報告書に押印いただいた。



塗料購入の割当缶数（お願い）

全構協共済事業である大日本塗料株の指定塗料をご購入いただきますと大日本塗料株、ダイニッカ株、株アックから組合に手数料が入りますので、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

令和4年度神奈川県への割当缶数は4,380缶で、グレード別購入目標缶数は次の通りです。

Hグレード	450缶	Mグレード	120缶
Rグレード	30缶	その他	10缶

なお、令和3年度の実績は、目標に対し79.7%の達成でした。

賛助会員フルサト工業株立岩所長 着任のご挨拶

4月に着任となりました、立岩（たていわ）と申します。出身は兵庫県です。幼いころから野球をしてきたこともあり、趣味は野球観戦です。

新入社員時の1年間、神奈川営業所に在籍し、その後、東京4年、千葉4年と経験いたしました。また、このような形で神奈川に戻ってこれて、身が引き締まる思いです。

未熟者ではございますが、よろしくお願ひいたします。

